

【2023年7月7日】

愛知県立知立東高等学校の生徒が 「SDGsバスツアー」で当社を訪れました



愛知県立知立東高等学校では、「総合的な探求の時間」を利用した、地域探求の一環で、SDGsに取り組んでいる企業訪問を実施されており、今回「SDGsバスツアー」を企画・運営しているNPO法人アスクネットからの要請を受け、7月7日(金)生徒約80名が当社を訪れました。

ツアーでは、渡辺製造本部長より、当社の概要や工場の紹介を行い、小寺生産管理部副本部長兼本社工場長と植田生産管理部副本部長兼DX推進担当が引率のもと、工場見学を実施。



その後、生徒から事前にいただいた質問に応えるかたちで、取締役専務執行役員の田中より、何故SDGsを推進するのか、その背景や現在の取り組みについてご紹介しました。



質疑では、生徒から「サンメッセは将来印刷会社ではなくなるのか?」の問いに対し、田中からは「ペーパーレス化が加速する中で、商業印刷が減ることは目に見えており、事業ポートフォリオの変革が急務。そのため、守印刷・脱印刷の取り組みを加速化させ、新たな事業も生まれつつある。2035年の100周年では、当社の柱となっている事業はもしかしたら印刷ではないかもしれない。」と回答。



最後に、サステナビリティ推進室長の岡部から「今後就職先を検討するタイミングでもう一度サンメッセを思い出して欲しい。その時当社がどのようになっているのか。魅力ある企業となっているのならば、ぜひ当社への就職を視野に入れて欲しい。」とツアーを締めくくりました。